

ラクテット®

アミノ酸で牛を飼う！

「バイパスメチオニンが拓く新時代」

新

## ラクテットの主な働き

### 蛋白合成量アップ

#### 制限アミノ酸の添加で蛋白質の合成量アップ

- ・メチオニンは動物の体内では合成できないため、餌から摂取する必要がある必須アミノ酸です。
- ・メチオニンは植物に少なく、乳牛では最も不足するアミノ酸(第一制限アミノ酸)になりやすいとされています。
- ・乳蛋白質は最も不足しているアミノ酸の水準までしか合成されません。
- ・ラクテットの給与はアミノ酸のバランスを改善し、乳蛋白の合成量を増加させます。

#### 乳蛋白質と飼料中の主なアミノ酸バランスの比較



※メチオニンは乳牛の飼料中で最も不足しやすいアミノ酸です。

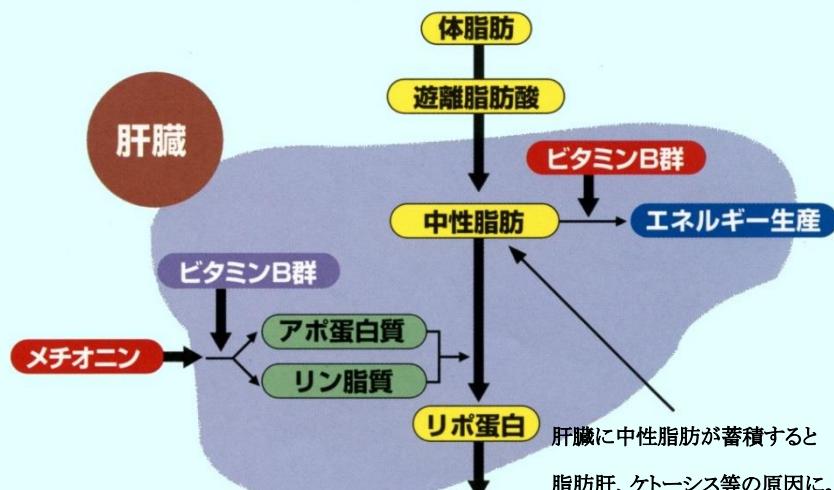
### エネルギーの防止

- ・摂取したアミノ酸が乳蛋白質に比べてバランスが良くない場合、アミノ酸から蛋白への合成に過不足が生じます。
- ・過剰のアミノ酸は尿素に変換されて排出されますが、変換されるときにエネルギーを必要とします。
- ・特に高泌乳牛では元々エネルギーが不足気味であるのに加えて、アミノ酸のアンバランスによるエネルギーロスにより、繁殖等に悪影響を与えます。

### 肝機能の正常化

- ・乾乳後期から泌乳最盛期にかけての時期は、エネルギーが不足しやすく、体脂肪の動因によってエネルギーを補給するため、肝臓に脂肪が溜まり「脂肪肝」になりやすい時期です。
- ・メチオニンは肝臓に蓄積した中性脂肪を「リポ蛋白」に変換し、肝臓外に運び出す働きを助けます。
- ・この働きにより脂肪肝を防止し、肝機能を正常に保ちます。

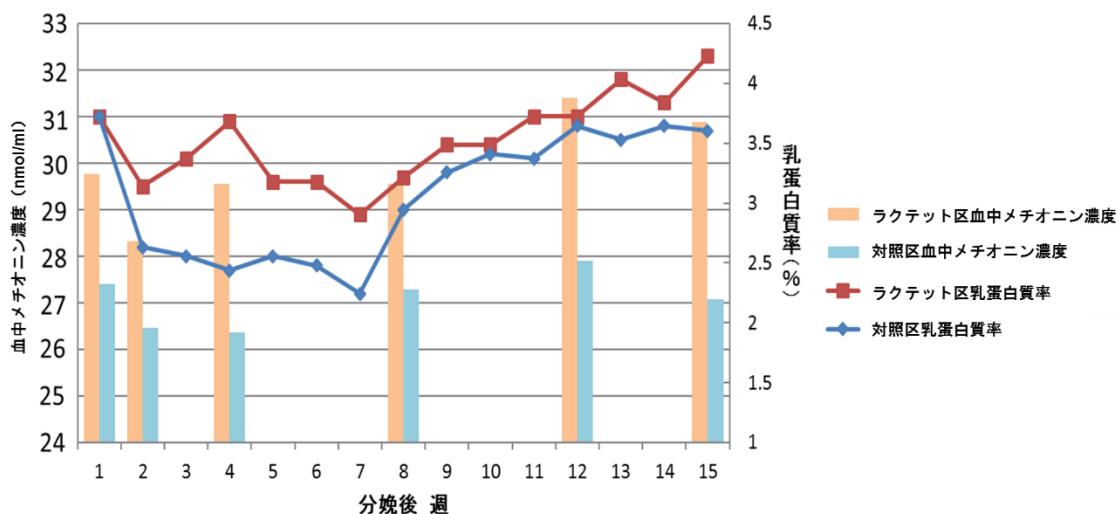
#### 脂肪肝の発生要因とメチオニンの働き



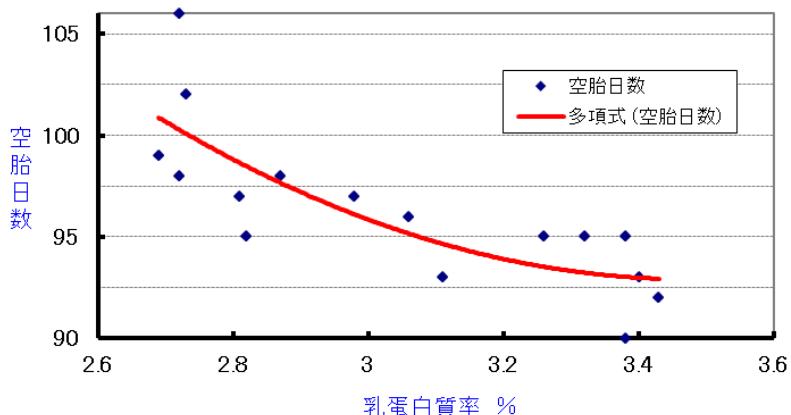
メチオニンは中性脂肪をリポ蛋白に変換し、肝臓外へ運び出します。

## ラクテットの給与試験例

泌乳初期の血中メチオニン濃度と乳蛋白質率（根訓農試16頭）



乳蛋白質率と空胎日数の関係(Kaufmann 1982)



## 改良したラクテットの比較

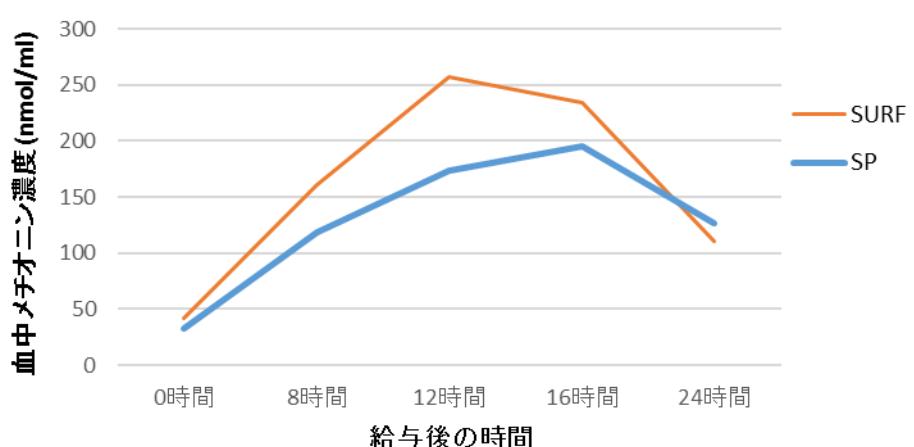
### 1. 改良ラクテット【SURF】

現行のラクテットに乳化剤※を添加することで改良することができます。

### 2. 血中メチオニン濃度の比較

右の図は現行の「ラクテット SP」とリニューアルした「ラクテット SURF」の血中メチオニン濃度を比較したデータです。

製品給与後の血中メチオニン濃度 (2017年3月実施試験)



### 3. 改良の説明

水をはじく乳化剤を添加することでよりバイパス率が向上し、メチオニンの血中移行を高めることができました。

※乳化剤は、飼料安全法に準拠した飼料添加物を使用しています。

# ラクテット®

飼養環境に合わせてお使いいただける製品をそろえました。

- ・バイパスメチオニン含有量が多い「ラクテット SURF」
- ・大豆粕とバイパスビタミンの混合で嗜好性向上とビタミン AD<sub>3</sub>Eとの同時給与ができる「ラクテット New AE」
- ・高泌乳牛の代謝改善に、バイパスメチオニンとバイパスナイアシンの混合製品「ラクテット NA」

## ラクテット SURF



### 【特長】

- ・メチオニンの高い含有量
- ・少ない給与量で経済的
- ・TMR のアミノ酸補給に最適
- ・乳蛋白質合成量のアップ
- ・肝臓機能の正常化
- ・発情・受胎の改善

### 【給与方法】

- ・分娩予定の 30 日前～泌乳期間中  
15～25 g/日・頭
- ・発情の弱い牛には、50 g/日を  
10 日間給与

### 【成分 100 g 中】

- ・DL-メチオニン 65 g

### 【荷姿】

- ・20 kg 段ボール箱入り(内ポリ袋)
- ・25 g 計量カップ入り

## ラクテット New AE



### 【特長】

- ・メチオニンとバイパスビタミンの混合剤
- ・大豆粕で嗜好性を改善
- ・繁殖成績の向上・肝機能向上に最適
- ・乳蛋白質合成量のアップ
- ・肝臓機能の正常化
- ・発情・受胎の改善

### 【給与方法】

- ・分娩予定の 30 日前～泌乳期間中  
35～60 g/日・頭
- ・発情の弱い牛には、100 g/日を  
10 日間給与

### 【成分 100 g 中】

- ・DL-メチオニン 30 g
- ・ビタミン A 20 万 IU
- ・ビタミン D3 1 万 IU
- ・ビタミン E 100 IU

### 【荷姿】

- ・20 kg クラフト袋入り(内ポリ袋)

## ラクテット NA



### 【特長】

- ・メチオニンとバイパスナイアシンの混合剤
- ・ルーメン微生物のナイアシン生産を  
損なわずにナイアシンを給与
- ・周産期の疾病対策
- ・過肥牛の正常な分娩
- ・乾物摂取量・乳蛋白質合成量増加
- ・高泌乳牛の代謝改善

### 【給与方法】

- ・分娩予定の 2 週間前～分娩後 4 週間  
35 g/日・頭
- ・過肥牛や濃厚飼料・穀類多給時に。

### 【成分 100 g 中】

- ・DL-メチオニン 28.6 g
- ・ナイアシン 8.6 g
- ・硝酸チアミン 86 mg

### 【荷姿】

- ・10 kg 段ボール箱入り(内ポリ袋)
- ・35 g 計量カップ入り

発 売 元

取 扱 店

日曹商事株式会社

ライフサイエンス部 Tel(03)3270-5503

大阪支店 Tel(06)6202-6956

札幌出張所 Tel(011)281-5731

広島営業所 Tel(082)221-4024

名古屋支店 Tel(052)971-9279

仙台出張所 Tel(022)265-1161

福岡営業所 Tel(092)713-7231